

チーム名	うたろまん	大学名・学部	明治大学・経営学部	福島復興ステージ
プラン名称	『まち×match』～まちづくりの「町」創り～			
リーダー名	大原希海	メンバー名	栗原凜佳 寺井蓮太郎 西本ほのか	
指導教職員名	歌代豊			

対象地域

双葉町・大熊町

問題認識

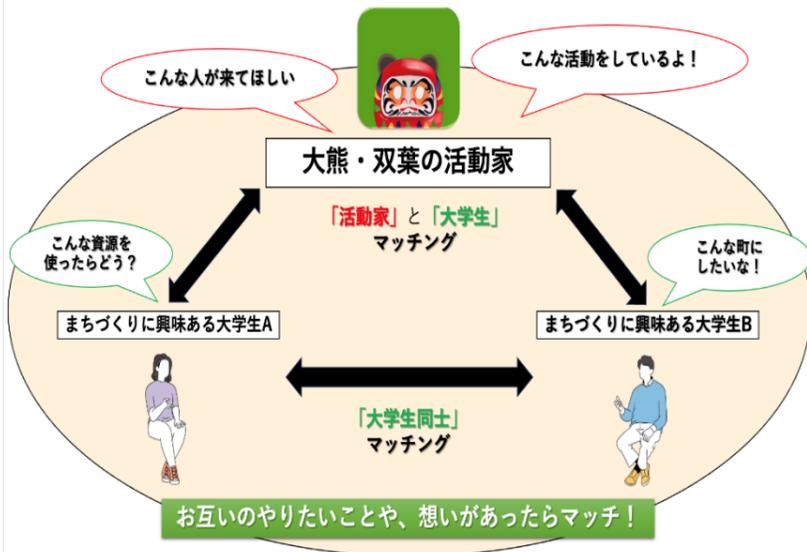
帰還率が低く、人が少ない

- ⇒ 関係人口を増やしたい
- ⇒ 若い人に来てほしい

解決策

・「まち×match」

マッチングアプリを用いて地域で活動する人と若者をつなぐ



・「はじめの一歩ツアー」

きっかけ創出としてのまちづくり初心者向けツアーイベントの実施

ターゲット

まちづくりに興味のある大学生
(7割が興味あるのにできていない)

実現計画

① マッチングアプリの提供

アナログ（広告）とデジタル（SNS）でアプリを
プロモーションし、活動家と学生
双方のユーザーを増やす

② ツアーの準備

- ・QR電子掲示板の設置
- ・ツアー広告
- ・ツアー企画



③ ツアー実施

- ・C+WalkTで双葉駅周辺散策
- ・双葉ダルマ絵付け体験（復興祈念公園など）
- ・農業&料理体験（linkる大熊）
など

④ マッチング

アプリを通して 活動家⇔学生、学生⇔学生
をマッチング

⑤ 更なるつながりに向けて

- ・新しい活動者、学生の合流
- ・活動に対するユーザーからのフィードバック

新規性

・活動家、大学生を新しくつなげる
マッチング

・きっかけがなく動けていない学生
にきっかけを提供するツアー

・すぐに投稿、いつでも見返せる
QR掲示板

効果

<町の効果>

- ・関係人口の創出
- ・まちづくりの町として知名度up
- ・風評被害の改善



<学生の効果>

- ・ツアー後もつながりを保つことできる
- ・コミュニティづくりにつながる
- ・興味のある人がすぐに動くことのできる
環境の提供

ゼロから再び歩み出した町で
まちづくりの町として地域ブランドを確立
まちづくり事業によって更なる発展へ!